

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

台東区立忍岡中学校

	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 情報同士の関係性を理解できるようにすること。 自分の考えを明確にして文章に表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、指示語や接続語を活用して、原因と結果・意見と根拠などの要点をつかむ力。 「書くこと」において、題材を決め、書きたいことを整理しながら書く力。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中の指示語や接続語に注目し、仮説や結論、主題を明らかにする。 内容の構想の際に具体例を用いることや、段落の役割を意識できるように、「読むこと」とも対応させる。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 文章の論理の構造を捉えつつ正確に読むこと。 古典的な文章において、古文の単語やリズムに親しみながら文章の内容を把握すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読む」ことにおいて、図表と文章や、全体と部分の関係に注目しながら内容を捉える力。 古文の単語やリズムに慣れ親しみながら必要な情報を読み取る力。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器や板書を活用しながら、より視覚的に情報同士の関係性を整理して指導し、内容の確認を行う。 様々な音読の方法を組み合わせながら、古文の文章と内容のつながりが明らかになるよう指導する。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 要点を捉えて、文学的文章や説明的文章を正しく読み取ること。 自分の考えを文章として適切に表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解する力。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方などを捉える力。 「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整える力。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の中で意見と根拠、具体と抽象がどのように配置されているかに注目して読むよう指導し、確認していく。 慣用句や段落の構成に注目するよう、読み取る際のポイントを繰り返し指導する。 様々な考えに触れさせるとともに、それに対する自分の考えをまとめさせる。

令和5年度 社会科 授業改善推進プラン

台東区立忍岡中学校

	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で習得する基本的な内容の理解が十分でないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び、知識を深めようとする力。 ・自分の考えをまとめて論述する能力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を要約したプリントを読ませ、意識を高めて学習意欲につなげる。 ・授業の中で説明を問う発問を増やし、発表する前に記述する作業を取り入れる。発表の段階で、自分の考えとの相違を確認させる。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習(単元の予習)が定着していないこと。 ・各時代の知識が混乱し、内容の定着が不十分であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読んで、プリントでまとめる力。 ・統計やグラフを読み解く能力。 ・単元ごとの内容をまとめる力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に配布したプリントで確認作業を行う。 ・統計やグラフを読み解くための練習問題で、比較や推移のポイントを発見させる。 ・各時代別をカテゴリー別(出来事・関連する人物・建物・文学・作品など)の表を作成させて整理する。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の概念的理解を、文章で表現すること。 ・社会の出来事に興味関心をもち、主体的に学習に取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを文章で表現する力。 ・世界へ目を向け、主体的に学習に取り組む力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書にある、記述させる問題を取り入れる。 ・新聞記事などを提供し、生徒が主体的に学習に取り組む姿勢を育む。

令和5年度 数学科 授業改善推進プラン

台東区立忍岡中学校

	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの数量の関係を正しく読み取ること。 ・データを読み取り、その特徴を表現すること。 ・基礎的な内容の定着に向けて、繰り返し取り組む習慣が十分に身に付いていないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関数関係や比例・反比例について理解する力。 ・データの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断する力。また、それを表現する力。 ・基礎基本を大切にし、学力の定着や向上を目指す意欲。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校での知識を復習する。また、多くの基本問題に取り組むように、小テストを実施する。 ・様々なグラフや資料の違いや特徴について数学的表現を使って説明させる。 ・レベルに応じた練習問題を取り入れた授業プリントを作成し、継続的に自ら取り組める環境を整える。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・関数を理解し、活用すること。 ・資料を理解し、読み取ること。 ・基礎的な内容の定着に向けて、繰り返し取り組む習慣が十分に身に付いていないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表、式、グラフを相互に関連づけ、関数の特徴を考察し表現する力。 ・資料の違いや特徴に着目し、理解する力。 ・基礎基本を大切にし、学力の定着や向上を目指す意欲。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明をする場面を設定し、場面に応じた適切な数学的表現を用いることができるよう指導する。 ・様々なグラフや資料の違いや特徴について数学的表現を使って説明させる。 ・レベルに応じた練習問題を取り入れた授業プリントを作成し、継続的に自ら取り組める環境を整える。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な内容の理解が十分でないこと。 ・図形の性質を理解し、活用して課題を解決すること。 ・小テストの正答率が8割に満たない生徒が半数以上いること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関数や図形の性質などの基本的な知識。 ・図形の性質の理解を深め、課題解決におき考察し、表現する力。 ・基礎基本を大切にし、学力の定着や向上を目指す意欲。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業では既習用語の確認をしたり、説明をさせたりし、知識の定着を図る。 ・図形の性質を用いて、数学的に説明させる機会を積極的に取り入れる。 ・レベルに応じた練習問題を取り入れた授業プリントを作成し、継続的に自ら取り組める環境を整える。

令和5年度 理科 授業改善推進プラン

台東区立忍岡中学校

	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 文章や図から情報を抜き出し、得た情報を基に問題を解くこと。 授業で学んだ用語を理解し、別の用語との関連性を見出すこと。 授業で学んだことを踏まえて、論述問題を解くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章や図から必要な情報を読み取る力。 用語と用語の関連性を意識し、科学現象の連続性を見出す力 得た情報を基に、自分の考えを文章で表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業内容の振り返りとして、文章や図から情報を読み取る問題に取り組ませる。 用語の関係性を、図を用いて視覚的に理解させ、自分で整理させる。 科学現象について考える時間を設け、自らの考えを文章で表現させる。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 文章や表、グラフから情報を抜き出し、得た情報を基に問題を解くこと。 公式の意味を理解して、計算問題を解くこと。 学習した内容を基に、自分で課題に取り組み、課題に対する自分の考えを表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章や表、グラフから情報を読み取る力。 実験考察や論述問題などで、科学現象を論理的に思考し自分の考えを表現する力。 学習した内容を基に、日常生活で見られる科学現象を考え、探究する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業内容の振り返りとして、文章や表、グラフから情報を読み取る問題に取り組ませる。 論理的な思考力を伸ばすために、実験の考察に取り組ませたり、科学現象を自分の言葉で表現させたりする。 学習する内容と日常生活を結び付けられる授業展開を行う。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 課題に対し、仮説を持ち、解決する方法を考え、課題を解決し、その過程を文章で表現できるようにすること。 イオン・遺伝・力・宇宙などの事象に対し、具体的なイメージをもてること。 興味・関心をもち、常に意欲的に学習に取り組めること。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学実験や物理実験において、課題を明確にし、その解決方法の実験より、データを分析し、課題解決を文章で表現できる力。 遺伝の仕組みや地球の外で起きていることをイメージできる力。 実験器具、装置を正しく使うことができ、興味や疑問をもったことの解決に役立てることができる力。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で本時の課題を明確にし、様々な考えを発表させ、そこから新たな発見をもたせ自分の考えをまとめさせる。 具体的なイメージがもてるように ICT 機器を活用するなど教材の工夫を行い、主体的に学習に取り組む環境をつくる。 科学的思考を高め、「分かった」という達成感を与えられる指導の工夫と教材の改良を行う。

令和5年度 英語科 授業改善推進プラン

台東区立忍岡中学校

	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な文字や単語を聞くこと及び読むこと。 ・身近な事柄について英文を書くこと。 ・英語の質問を聞き取ること及びそれに答えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音と文字をつなげる認識。 ・日常的な行動を表すことができるようにするための基礎的な語彙力。 ・日常的な行動や、人やものの特徴に関して質問したり、答えたりすることができる力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書き込み形式の教材でアルファベットの書き方を定着させる。 ・授業での帯活動として音と文字の繋がり of 学習を行い、音の足し算の定着を図り、自分で読み方を推測できるようにする。 ・授業における語彙学習やドリルを家庭学習とつなげ基礎的な表現の学習を定着させる。 ・ペア活動を通して口頭での学習を行い、ドリルで文字による確認を行う。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な語彙の習得。 ・身近な事柄について、感想や周辺の情報を加えて英文を書いて伝えること。 ・英語の質問を聞き取ること・読み取ること、及びそれに答えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙力の伸長。 ・英語の語順を用いて表現できる力。また、その中の一部の情報を接続詞や不定詞などを用いて詳しく伝える力。 ・英語の質問に、正しく応答する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭活動から筆記活動を連動して行う。 ・表現活動や英作文を定期的に行い、英語の語順を身に付けさせる。 ・口頭試問及び、読解から英語の質問に答える機会を毎回の授業で取り入れる。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心を高め、主体的に学習に取り組むこと。 ・異文化への興味を高めること。 ・語彙力を高めること。 ・自己表現力を高めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化と英語に対する興味・関心を高め、主体的に学習に取り組む力。 ・長文への興味を高め、読み解く力。 ・既習の語(句)や文法の知識を駆使し、自分の考えを表現する力。 ・目的にあったやり取りができる力。 ・自分の考えなどを相手に伝える力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書やワーク、インターネットなどの情報を活用し、異文化について触れる機会を増やす。また、自立解決の時間と自分の考えをまとめる時間を設定する。 ・様々な題材を扱った英文に触れさせ、英文に対する興味関心を高める。また、ICT機器を活用しスラッシュリーディング、ペア活動、絵や年表にまとめるなど、様々な読み解き方を行う。まとまった英文の概要をつかむトレーニングを行う。 ・定期的な単語テストを行う。